

平成 17 年 9 月 7 日

各 位

国際石油開発株式会社
代表取締役社長 黒田 直樹
(コード番号：1604)

問合せ先：広報ユニット エネルギーマネージャー 伊藤 成也
(電話：03-5448-1205)

インドネシア共和国 北西ジャワ沖鉱区新規ガス田からの生産開始について

当社が、子会社インペックスジャワ(株)を通じて事業を推進しておりますインドネシア共和国北西ジャワ沖鉱区において、これまで APN ガス田の開発作業を推進してまいりましたが、この度 8 月 17 日より、同ガス田から天然ガスの生産を開始いたしましたので、お知らせいたします。

APN ガス田は、北西ジャワ沖鉱区の北西部、ジャカルタの北東約 70km、水深約 40m の海域に位置するガス田で、2006 年には日量 1 億立方フィート(原油換算：約 18,000bd)の生産が予定されております。

北西ジャワ沖鉱区コントラクターは、現在、インドネシア国営電力会社(PLN)及びインドネシア国営ガス会社(PGN)向けに、火力発電所の燃料並びに中小規模の企業向け及び都市ガス用として、ガス供給・販売を行っております。APN ガス田は、これまで生産を行ってきた本鉱区内既存の油ガス田からのガス生産を補完し、PLN 及び PGN 向けガス販売契約の下での安定的なガス供給を行うために、開発作業が行われてきたもので、今後、2017 年まで生産操業し、北西ジャワ沖鉱区のガス供給の最大 3 割程度を賄う供給源となることが期待されております。

今回の APN ガス田の生産開始は、インドネシアの天然ガスの有効利用に貢献するとともに、当社グループの事業基盤を更に強化することとなります。

補足説明

参加の経緯及びパートナーの概要

当社は、1986 年、本鉱区の参加利権を取得し、現在、インペックスジャワ(株)(資本金：48 億 400 万円)の参加権益は 7.25%となっております。本鉱区の参加権益保有者は、同社のほか、オペレーターの BP 社(46%)、中国 CNOOC 社(36.72%)、伊藤忠石油開発(株)(2.58%)、他 2 社(7.45%)となっております。本鉱区の生産分与契約は、1967 年 1 月に、当時の IIAPCO 社が Pertamina(インドネシア国営石油会社 Pertamina の前身)との間で締結いたしました。契約期間は、その後、2017 年まで延長(更新契約)されました。現鉱区面積は、約 11,052km²。(添付鉱区図の南東スマトラ沖鉱区は、当社グループのインペックススマトラ(株)の保有する鉱区となっております)

原油生産

北西ジャワ沖鉱区では、アルジュナ油田群から日量約 24,000 バレルの原油生産を行っております。

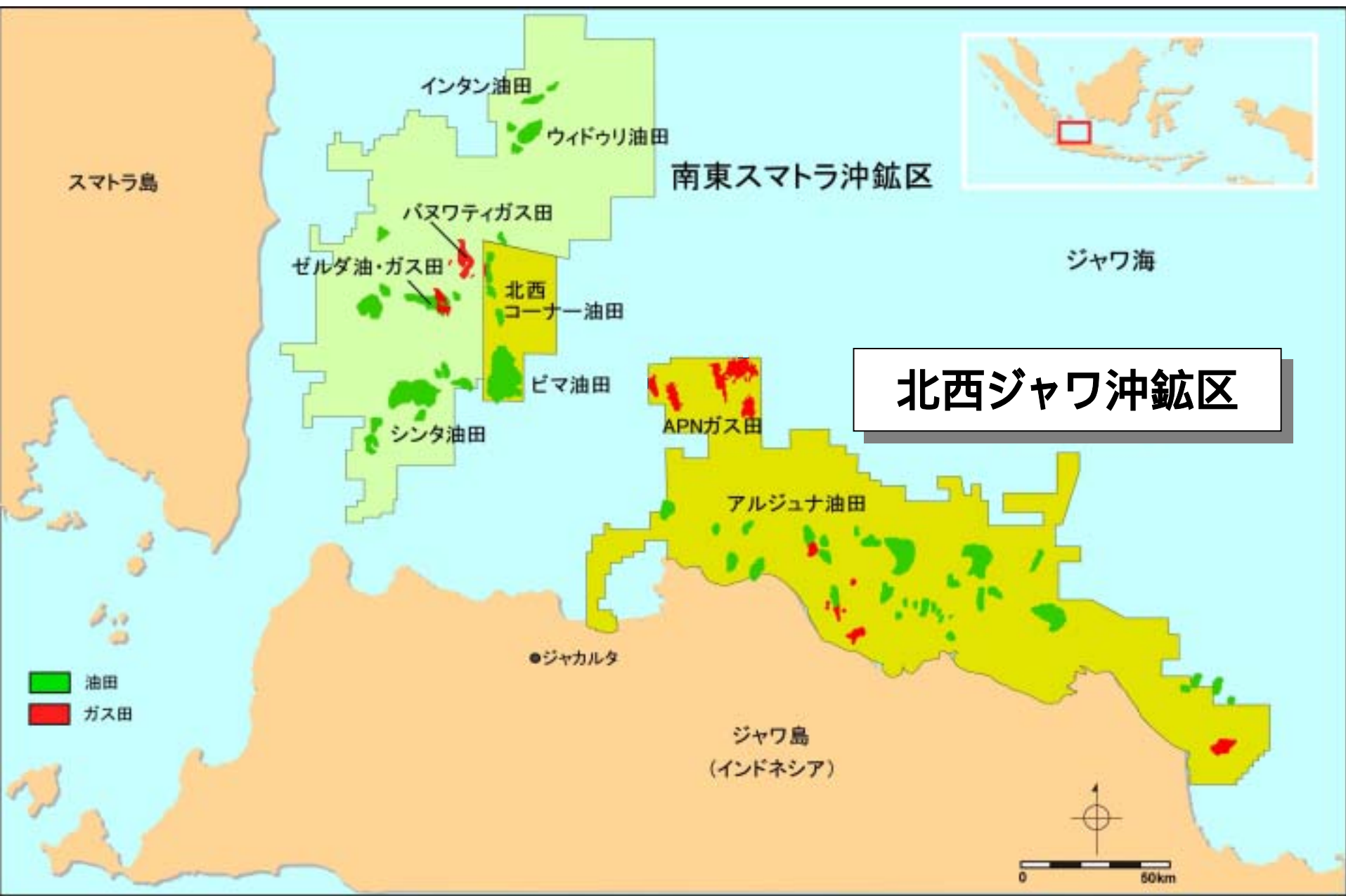
ガス供給

北西ジャワ沖鉱区では、アルジュナ油田群の随伴ガス及び鉱区内の非随伴ガス田合計 33 油ガス田から天然ガスを生産しております。生産された天然ガスは、同鉱区内の洋上ガスプラントにて処理された後、パイプラインにて、PLN 及び PGN に供給されています。供給契約量は、PLN 向け日量最大 2,650 億 BTU（原油換算日量約 45,000 バレル）、PGN 向け日量最大 650 億 BTU（原油換算日量約 10,000 バレル）となっております。今回、PLN 及び PGN 向け販売契約に対する追加供給源として、APN ガス田が加わることとなります。（BTU：British Thermal Unit（熱量単位））

当社グループのインドネシアで生産される天然ガスの国内及び近隣諸国への供給プロジェクト

当社グループにおいては、インペックスジャワ(株)による PLN 及び PGN へのガス供給事業のほか、現在既にガス供給を行っているプロジェクトとして、国際石油開発(株)による東カリマンタンボンタン地区へのガス供給事業（LNG プラント、肥料工場等）、ナトゥナ石油(株)によるシンガポール及びマレーシア向けガス供給事業に参加しております。また、インペックススマトラ(株)（南東スマトラ沖鉱区）は、2004 年に PLN 向けガス販売契約を締結し、2006 年の供給開始に向けて開発作業を進めております。さらに、当社が三菱商事(株)とともに参加するタンゲーププロジェクトは、インドネシア第 3 の LNG プロジェクトとして、2008 年中の生産開始を予定しております。

以上



スマトラ島

インタン油田

ウイドゥリ油田

南東スマトラ沖鉱区



ジャワ海

バヌワティガス田

ゼルダ油・ガス田

北西
コーナー油田

ビマ油田

北西ジャワ沖鉱区

シンタ油田

APNガス田

アルジュナ油田

●ジャカルタ

ジャワ島
(インドネシア)

- 油田
- ガス田

